

図書館だより

《 鹿児島国際大学附属図書館報 》

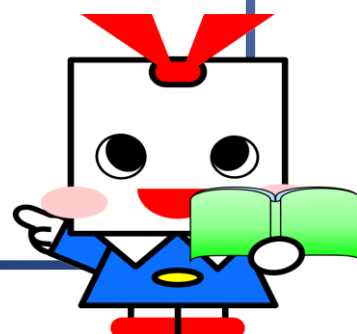
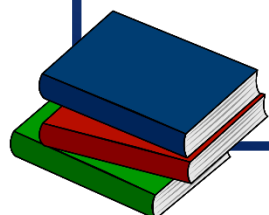
The International University of Kagoshima Library

第
44
号

目次 Contents

■ 図書館アラカルト♪ 岩下 雅子 p.2

■ Library Report p.3~p.4





図書館アラカルト♪



国際文化学部特任准教授 岩下 雅子

コロナ禍の影響で、海外へ行くこともままならなくなりましたが、これまで 50 カ国訪れた国の中で印象的な図書館を 3 館紹介しましょう。

最初に紹介するのはアイルランドの首都ダブリンにあるトリニティカレッジ。黒光りする書架と蔵書が立ち並ぶ旧図書館のロングルームに足を踏み入れた時は、感動で立ち眩みを覚えたものです。ここにはケルト模様には彩られた世界で一番美しいと呼ばれる装飾写本「ケルズの書」が展示されています。

次は大英図書館。ここにはマグナカルタを始め貴重な作品の展示室があります。図書館学に携わる身には、1543 年のティンダルの「翻訳聖書」が印象的でした。というのも中世のヨーロッパでは聖書の英語翻訳は堅く禁じられ（今の私たちは、なんで？と思いますが、実は多くの書物は迫害と闘った歴史があります）、後に彼は翻訳の罪で焚刑に処せられます。命と引き換えにした一冊が目の前にあるのですから感無量というものです。しかも、展示されている聖書はヘンリー 8 世の妃で後に斬首刑に処せられたアン・ブーリンの蔵書というのですから驚きです

最後に紹介するのは、ワシントン D.C のカーネギー図書館。立派な大理石の図書館になぜかリンゴのマークがついています。怪訝な思いで入館すると、なんと一冊も本がない！見当たりません。鉄鋼王として財をなしたカーネギー氏が寄付した図書館総数は 2500 以上です。ボザール様式の建物の修復・活性化を図るためワシントン D.C の図書館は、アップル社のプロジェクトの一環として、スタイリッシュな Apple Store に変身していたのです。まさに「紙媒体から電子媒体に」ではありませんが「図書館から Apple Store に様変わり」です（苦笑）。「カーネギー図書館は百年もたずか！」と複雑な思いに駆られました。

石に刻み木や葉に書くことから始まった人類の記憶の記録。「図書館」は、まさに人類のワンダーランド(宝箱)ですね。



【Trinity College】



【The British Library】



【AppleCarnegieLibrary】

Library Report



中学生・高校生が大学図書館で就業体験

【鹿児島市立和田中学校】 2022年5月17日(火)～5月19日(木)

和田中学校の「職場体験学習」は、進路学習の一環として毎年実施されていますが、2020・2021年度はコロナの影響により実施が見送られたため、3年ぶりの実施となりました。3年生2名の中学生が、貸出・返却や配架作業、図書の発注データ登録、図書・雑誌の受入・装備作業など、多くの業務を体験しました。

≪1日目≫



貸出・返却や図書の配架方法のレクチャー後、実際に利用者対応を行いました。また、ILL業務や新聞整理など、利用者サービスや資料整理業務を中心に行いました。

≪2日目≫



発注データ登録作業後、受入データ登録やバーコード装備作業など、新着図書の受入業務を行いました。

≪3日目≫



新入生ゼミナールで実施された図書館ガイダンスの案内誘導を行い、大学生と一緒に図書館ガイダンスを受講しました。また、逐次刊行物の受入登録・配架のほか、音楽資料を中心に収蔵するオーディオルームで、楽譜等の配架も行いました。

【鹿児島高等学校】 2022年7月5日(火)～7月8日(金)

社会性と職業観、勤労観を身につけるため、情報ビジネス科2年生1名が大学図書館で「インターンシップ(就業体験)」を実施しました。毎日が初めての体験で目まぐるしい4日間だったと思いますが、何事にも真剣に取り組んでくれました。今後の進路・職業選択に役立つことがあれば幸いです。

≪1日目≫



発注データ登録や受入データ登録・装備など新着図書の受入業務のほか、郵送資料の仕分けなどの庶務業務を行いました。

≪2日目≫



貸出・返却処理などの利用者対応や返却本の配架作業、ILL業務、新聞入替えなどの作業を行いました。また、蔵書印シール貼りなど新着図書の装備作業を行いました。

≪3日目≫



新着図書の配架ラベル装備や、別置図書の所在データ変更作業、逐次刊行物の受入や配架を行いました。また、音楽資料を中心に収蔵するオーディオルームへ移動し、楽譜等の配架を行いました。

≪4日目≫



利用統計作業のほか、新着図書のPOPを作成しました。新着図書コーナーに展示されたPOP紹介本は、すぐに学生の手にとられていました。

Library Report



電子リソースが学外から利用できるようになりました

鹿児島国際大学が契約する電子リソース（Web上で利用できる電子ジャーナル・電子ブック・データベース）を、学外からも利用できるリモートアクセスサービスを開始しました。これまで学内での利用のみだった電子リソースのほとんどが、自宅や外出先などからも利用できるようになります。学修や研究にどうぞご活用ください。

- ・本サービスはEZproxy（イージープロキシ：OCLC提供プロキシサービス）を利用したものです。利用中は、ブラウザのURLに「iuk.idm.oclc.org」という文字列が含まれます。
- ・アクセス認証に大学メールアドレスが使用されます。
- ・学外からのアクセス方法は、学生ポータル LiveCampus（LCU）の図書館からの案内をご確認ください。
- ・「電子リソース利用上の注意」と「アクセス方法」を必ず確認してからご利用ください。



*** EZproxy 経由で学外から利用できる電子リソース ***

■電子ブック

eBook Collection (EBSCOhost)
KinoDen
Maruzen eBook Library

■学術論文・雑誌記事

Gale Academic OneFile / Gale General OneFile
Web of Science : SSCI
Web OYA-bunko

■新聞記事

南日本新聞データベース
朝日新聞クロスサーチ
ヨミダス歴史館

■企業情報

eol

■辞典

ジャパンナレッジ Lib

■文学

日本文学 Web 図書館（認証コード取得画面）

■音楽

ナクソス・ミュージック・ライブラリー
ナクソス・ビデオ・ライブラリー

■NII-REO 人文科学系コレクション

19/20 Century House of Commons Parliamentary Papers
EEBO (Early English Books Online)



最新の情報や、図書館の所蔵にない資料を探すことができます。

ツール（道具）を上手に使い分けて、効率的に情報収集しましょう！



朗報 鹿国大 学内専用 **電子リソース** が
学外（自宅や外出先等）からも
利用できるようになりました！



■ 電子リソースとは ■
Web上で利用できる電子ジャーナル・電子ブック・データベース等のことです。
論文や雑誌・新聞記事・電子ブックの検索および本文閲覧、企業情報や統計情報、辞典等の検索、クラシック音楽等の視聴など、Web上で手軽に利用することができます。



データベースは、特定の情報を編集・加工してコンピュータでの検索を容易にしたものです。検索エンジン（Google 等）とは異なり、専用の検索画面を使用し、そこから専用のデータを調べられるため、検索エンジンでは見つけることができない情報を探すことができます。

学術情報や専門分野に特化した電子リソースを使用することで、収集する情報の質や種類が各段に向上します。授業での課題解決や論文執筆のための情報検索に、どうぞご活用ください。

図書館だより—鹿児島国際大学附属図書館報— 第44号 2022年11月11日発行
鹿児島国際大学附属図書館 〒891-0197 鹿児島市坂之上 8-34-1
TEL : 099-263-0732 FAX : 099-261-1198 E-mail : tosyokan@ofc.iuk.ac.jp
(URL) <https://www.iuk.ac.jp/tosyokan/>